

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : C3a ELISA KIT, Human
 製品番号 : HK354-01, HK354-02 (メーカー略号: HCB)
 構成品名 : Stop solution
 会社名 : コスモ・バイオ株式会社
 住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
 担当部署 : 製品情報部
 電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619
 e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
 推奨用途 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分 2
 特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 2(神経系)
 特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2(泌尿器系)

GHSラベル要素



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

強い眼刺激
 神経系の障害のおそれ
 長期にわたる、又は反復ばく露による泌尿器系の障害のおそれ

注意書き

安全対策

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
 保護眼鏡/保護面を着用すること。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診断、手当てを受けること。
 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が続く場合: 医師の診断、手当てを受けること。

廃棄

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択 : 混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN [®]	官報公示整理番号
脛酸	2.0	144-62-7	2-844

危険有害成分

安衛法「表示・通知すべき有害物」該当成分 脣酸

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水スプレー、泡、炭酸ガス、粉末消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

保護眼鏡/保護面を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。凍結しないこと。容器を密閉しておくこと。

長時間光に触れないこと。乾燥した換気の良い場所で保管すること。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度: データなし

許容濃度

(蔞酸)

ACGIH(2014) TWA: 1mg/m³

STEL: 2mg/m³ (上気道, 眼および皮膚刺激)

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：無色

臭い：無臭

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲：データなし

pH：2.0-3.0

可燃性：データなし

分解温度：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

蒸気圧：データなし

蒸気密度：データなし

比重/密度：データなし

水に対する溶解度：混和する

n-オクタノール/水分配係数：データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

避けるべき条件

長時間の光の暴露、凍結

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解生成物

通常の保管および使用条件では有害な生成物は発生しない。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(蔞酸)

rat LD50=475(male), 375(female)mg/kg (PATTY 6th, 2012)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

rabbit LD50=20000mg/kg (not lethal) (PATTY 6th, 2012)

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

ウサギ/ヒト 皮膚刺激性 (ACGIH, 2015; PATTY 6th, 2012)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

ヒト 眼腐食性 (PATTY 6th, 2012)

感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

cat. 2; ACGIH 7th, 2015; PATTY 6th, 2012

催奇形性 : データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

神経系 (ACGIH 7th, 2015; PATTY 6th, 2012)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

気道刺激性 (HSDB, 2016)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

泌尿器系 (ACGIH 7th, 2015; PATTY 6th, 2012)

吸引性呼吸器有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(稜酸)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=15mg/L/48hr (環境庁生態影響試験, 1998)

水溶解度

(稜酸)

溶ける (9 - 10 g/100 ml, 20°C (ICSC, 2009))

残留性・分解性

(稜酸)

BODによる分解度: 37% (既存点検, 1993)

生体蓄積性

(稜酸)

log Pow=-0.81 (ICSC, 2009)

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層破壊物質：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

容器の再使用、リサイクルは不可。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物 蓚酸(別表第9の304)

名称等を通知すべき危険物及び有害物 蓚酸(別表第9の304)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2019 TLVs and BEIs. (ACGIH)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
JIS Z 7253 (2012年)
JIS Z 7252 (2014年)
Supplier's data/information
Hazard Communication Standard - 2012 (29 CFR 1910.1200)
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : C3a ELISA KIT, Human
 製品番号 : HK354-01, HK354-02 (メーカー略号: HCB)
 構成品名 : ①Wash buffer 20x
 ②Dilution buffer 10x
 ③Standard
 ④Tracer, biotinylated
 ⑤Streptavidin-peroxidase 100x
 ⑥TMB substrate
 ⑦12 Microtiter strip, pre-coated
 会社名 : コスモ・バイオ株式会社
 住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
 担当部署 : 製品情報部
 電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619
 e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
 推奨用途 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

注意書き

(③Standardについて)

本製品はヒト由来の成分を含有する。

様々なウイルス検査で陰性を確認済であるが、潜在的な感染リスクを考慮し、十分な安全対策をもって取り扱うこと。

安全対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

廃棄

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

(①~④について)

混合物/単一化学物質の選択 : 混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN [®]	官報公示整理番号
2-クロロアセトアミド	0.05	79-07-2	2-1148;2-2642

⑥TMB substrate

混合物/単一化学物質の選択 : 混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN [®]	官報公示整理番号
3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン	-	54827-17-7	-

上記以外の成分 : 非公開

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。吐かせない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水スプレー、泡、炭酸ガス、粉末消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(ウエス、乾燥砂など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

感染性廃棄物として処分する。(③)

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

注意事項

皮膚に触れないようにする。

落下させないこと。衝撃を与えないこと。(⑦)

安全取扱注意事項

保護手袋、保護衣、保護眼鏡/保護面を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。凍結しないこと。

遮光して保存すること。(⑥)

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具**手の保護具**

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡または顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

衛生対策

眼、皮膚、衣類につけないこと。

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体(①、②、⑤、⑥) 凍結乾燥品(③、④)

色：無色(①、②、⑥) 白色(③、④) 琥珀色(⑤)

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲：データなし

pH：データなし

可燃性：データなし

分解温度：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

蒸気圧：データなし

蒸気密度：データなし

比重/密度：データなし

水に対する溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数：データなし

10. 安定性及び反応性**化学的安定性**

通常の実験条件において安定である。

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解生成物

通常の保管および使用条件では有害な生成物は発生しない。

11. 有害性情報**急性毒性****急性毒性(経口)**

[日本公表根拠データ]

(2-クロロアセトアミド)

rat LD50=138 mg/kg (BUA Report 225, 2000)

局所効果**皮膚腐食性・刺激性**

[日本公表根拠データ]

(2-クロロアセトアミド)

ラビット (OECD TG 404) 中等度以上の紅斑 (BUA Report 225, 2000)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(2-クロロアセトアミド)

ラビット (OECD TG 405) 21日後に回復 (BUA Report 225, 2000)

感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

催奇形性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露) : データなし

吸引性呼吸器有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(2-クロロアセトアミド)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50 = 14 mg/L/48hr (BUA 225, 2000)

水溶解度

(2-クロロアセトアミド)

9 g/100 ml (20 C) (ICSC, 2007)

残留性・分解性

(2-クロロアセトアミド)

急速分解性がある (BIOWIN)

生体蓄積性

(2-クロロアセトアミド)

log Pow=-0.53 (ICSC, 2007)

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層破壊物質 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

容器の再使用、リサイクルは不可。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 非該当

化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当

消防法 : 非該当

化審法 : 非該当

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
JIS Z 7253 (2012年)
JIS Z 7252 (2014年)
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。